



ふんぽりし

白山市国際交流協会 Hakusan International Association

No.38

2024年10月発行

姉妹都市学生が市内で交流!

米国コロンビア市高校生 白山市でSTEAM教育体験!



▲ICTの英語クラスに参加し、学生たちと英語で交流しました。



▲国際高等専門学校白山麓キャンパス (ICT) でSTEAM教育を体験。プレゼンテーションのアイデアを出し合うコロンビア市高校生たち。

英国ボストン町中学生 ホストファミリーと縁日体験!



▲お菓子釣りや、射的、輪投げ、かき氷など、ホストファミリーが用意した屋台にみんな大はしゃぎ!

▼ホストファミリー主催の縁日交流会では、ボストン町と白山市の両生徒が浴衣を着て参加し、一緒に日本の夏を満喫しました。



C・O・N・T・E・N・T・S

■ 特集 姉妹都市学生が市内で交流!	1 ~ 3
■ 国際交流サロンのページ	4 ~ 6
■ HIA だより	7
■ HIA からのお知らせ	8

今年6月に姉妹都市・米国コロンビア市から高校生訪問団が、また、7月には姉妹都市・英国ボストン町から中学生訪問団が来市しました。両訪問団とも、ジオパーク研修や白山ろく体験で白山市について学んだほか、市内の学生やホストファミリーとの交流を楽しみました。

特集

米国コロンビア市高校生受入事業

受入期間：6月9日(日)～6月21日(金)(12泊13日)

米国コロンビア市の高校生6名と引率者2名からなる訪問団が来市し、国際高等専門学校白山麓キャンパス(ICT)の寮に滞在しながら、約2週間、市内で活動を行いました。

本事業はICTの教育環境や授業に感銘を受けたコロンビア市側の意向を受け、2019年よりコロンビア市・ICT・白山市の3者でコロンビア市生徒受入について協議を重ね、実現に至ったものです。

コロンビア市の高校生たちは、ICTでSTEAM教育のほか、英語や体育の授業に参加しICT生徒たちと友好を深めました。そのほか、ジオパーク研修や白峰視察、中学校訪問、ホームステイ体験など様々なプログラムを通して、市民との交流や白山市での活動を楽しみました。

ICTでの授業体験



▲ICTで科学の授業に参加。大気汚染が地球に及ぼす影響について、実験を行いながら学びました。



▲ICTでの授業最終日には、「異なる言語同士のコミュニケーションをスムーズにするツール」というテーマで、ICT生徒・教員の前でプレゼンテーションを行いました。

「河内キッズの森」視察



▲「加賀白山ようござった」の協力を得て、トレッキング等を通して里山保全について学びました。

お昼はみんなでお餅をつきました。▶



ジオパーク研修



▲白山手取川ジオパーク推進協議会のメイスーン専門員から白山の生態系について説明を受ける訪問団。(市ノ瀬ビジターセンター)

白山恐竜パーク白峰にて、化石のクリーニング体験! ▼



白峰視察

◀白峰視察では、石川県立白山ろく民俗資料館で草木染のハンカチを作りました。

鳥越中学校訪問



▲書道や調理実習を体験しました。休み時間は腕相撲対決で大盛り上がり!

ホームステイ体験



▲週末は市内のホストファミリー宅で日本生活を体験。ホストファミリーと一緒に綿ヶ滝や獅子吼高原へ行き、楽しい時間を過ごしました!

お別れ



▲白山市出発の日。ICT生徒と再会を誓って別れました。

英国ボストン町中学生受入事業

受入期間：7月16日(火)～7月26日(金)(10泊11日)

対面式



▲対面式で1年ぶりの再会！これから約2週間のホームステイが始まります。

蝶屋小学校訪問



▲児童から日本の遊び、こま回しやめんこ遊びを教えてくださいました。

白嶺中学校訪問



▲俳句や白山市のおすすめスポットなどについて、ボストン町生徒に英語で紹介する白嶺中生徒。

学校体験



▲1日学校体験でホスト生徒の学校へ。クラスみんなと仲良くなりました。

みかわこども園訪問



▲園児と海外のハンカチ落とし「ダック・ダック・グース」で交流しました。

市長表敬



▲白山市での活動について聞かれ、学校訪問が楽しかった、との声が多数ありました。

金沢観光



▲白山市生徒と金沢観光。菓子鉢に金箔貼りをし、素敵なお土産になりました。

和太鼓体験



▲浅野太鼓楽器店で和太鼓を体験！翌日筋肉痛になるほど演奏に熱中しました。

白山ろく体験



▲あいにくのお天気でしたが白山白川郷ホワイトロードへ！水量が多く迫力のある滝をたくさん見ることができました。

日本文化体験



▲国際交流サロンの茶道サークルの皆さん、着付けサポーターの皆さんにご協力いただき、日本文化体験を行いました。

さよならパーティー



▲さよならパーティーで代表スピーチを行うレベッカさん。友情が続くことを願ったスピーチに会場は感動に包まれました。

お別れ

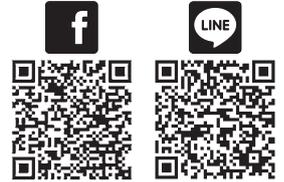


▲お別れの日には抱き合って別れを惜しまました。またいつか会いましょう！

白山市国際交流サロン利用ガイド

開館時間 9:15～18:00
 休館日 月曜日（月曜日が祝日でも休館）、祝日
 場所 〒924-0872 白山市古城町2（松任文化会館ピーノ2階）
 TEL/FAX 076-274-3371
 E-mail misalon@asagaotv.ne.jp
 HP https://hia-salon.jp/

国際交流サロンのSNSでつながりましょう。
 LINE公式アカウントではイベント情報をお知らせしています。



最近の日本語クラス

酷暑のこの夏、遠くから自転車に乗って勉強に来る外国人の皆さん、その熱心さに感心します。最近では中国人が増え、日本語クラスの学習者第1位はベトナムから中国となりました。特定技能ビザに切り替えて、再来日の方が増えています。中国出身の協会職員と中国語で楽しそうに話しています。サロンでの共通語は「やさしい日本語」ですが、やはり母国語が通じることは安心できる居場所となっているようです。また、日本語がゼロレベルだったベトナム人主婦のママが上手に話せるようになり、新しいベトナム人を連れて来て、通訳する様子を見るとうれしくなります。先輩ママ、頼りにしています！



▲フィリピン出身の学習者の日曜日クラス

交流型日本語クラス「わいわいカフェ」

平日と日曜日にそれぞれ月に1回開催しているわいわいカフェには、平日は主に国際結婚した主婦の皆さんが、日曜日は主に実習生が多く集まります。毎回テーマを決めて、会話を楽しんでいます。写真は5月19日のわいわいカフェで、テーマは、「ビデオを見ながら、日本の生活について話そう」です。この日は北陸大学の学生たちも参加し、おすすめの100均グッズ等、楽しく会話を行いました。

また、国際交流基金が作成した「スアン日本へ行く！」という日本で働くベトナム人の女性のドラマも見ました。



夏休み外国人児童生徒宿題サポート（8月1日・2日）

外国ルーツの児童生徒の宿題サポートを行いました。小学生は持参した夏休み帳のわからないところを日本語サポーターに教えてもらいました。中高生や受験生は教科の勉強に真剣に取り組みました。

お昼にはお好みの具材でおにぎりを作りました。勉強を頑張った後のおにぎりは美味しかったです。皆さん、よく頑張りました。



外国人住民講師による国際理解教室が人気です！

国際交流サロンに、小学校や学童クラブ等からの国際理解のための講師派遣のニーズが高まっています。児童・生徒が、外国人と直に交流を深めることは国際理解への近道です。外国人講師派遣のご相談・ご希望は国際交流サロンまでお問い合わせください。（写真左から広陽小、学童会つるぎ 朝日しくクラブ、ピノキオクラブ とともに7月の開催）



友達の輪 (外国人市民を紹介するコーナーです)

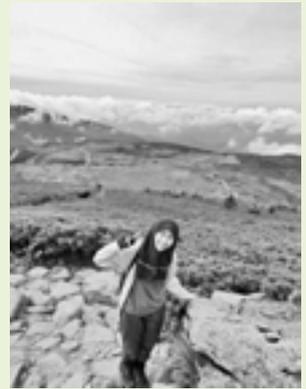
ニサ ファティハーさん(インドネシア出身)

私はニサと申します。年齢は秘密です。市内の介護施設で働いています。自然が大好きです。＼(^o^)／ 私の趣味は登山です。今年、白山に登りました。2023年9月にインドネシアから日本に来ました。白山市には、山、田んぼ、川、森林などの素晴らしい自然があります。春の桜から鮮やかな秋の紅葉まで、季節ごとに独自の美しさがあります。

白山市の生活は、ペースの速い大都市に比べて、ゆっくりとしたリラックスした雰囲気があります。そうすることでストレスが減り、日常生活への感謝の気持ちが高まります。白山市では農業やガーデニングをする住民が多く、生きがいを持っています。

新鮮な地元産の農産物が簡単に手に入り、うれしいです。

皆さんどうぞよろしくお祈りします。



▲白山にて

サポーターインタビュー (協会で活動するサポーターさんを紹介するコーナーです)

長内 敦子さん (日本語サポーター)



Q 国際交流サロンで日本語を教えて何年目になりますか？

印象に残っている学習者さんは？

2003年(平成15年)から活動しています。(注:国際交流サロンは2002年12月開館)以来、お陰様で休まず活動して22年目です。印象に残っている方は、シンガポール出身の主婦で、ご自宅でお姑さんの介護をされていたらっしゃいました。10年間、日本語を教えました。教えるというより、おしゃべりをしていたという感じですが、彼女にとっては息抜きの時間になっていたのかなと思います。苦労話やうれしい話、いろんなことをお話ししました。頑張って日本語能力試験3級(N3)にも合格されました。去年、久しぶりにサロンでお会いし、うれしかったです。

Q 現在のサロンでの活動は？

国際結婚した中国出身の主婦の方に教えています。先日、N2に合格したそうです。ご本人の努力によるものですが、うれしいです。あとは月1回のわいわいカフェに参加し、いろいろな国の方とおしゃべりを楽しんでいます。

Q お元気で続けられる健康の秘訣を教えてください。

毎朝、20分2kmの散歩と週1回、スイミングをしています。市内のプールで1時間1200m泳いでいます。おしゃべりすることもとても大切です。それが、いろいろな国の方だともっと楽しいです。若い人からパワーと元気をもらえます。サロンでの活動は私にとって、“楽しいこと”の一つです。

トピックス

カルキ・スバサナさんが市少年の主張で最優秀賞に輝き、県大会出場

ネパール出身で松任中学校3年のカルキ・スバサナさんが白山市少年の主張大会で最高位の最優秀賞に選ばれました。その後、石川中央地区大会でも優秀賞に選ばれ、県大会まで進みました。2020年12月に両親の仕事の関係で来日し、白山市に移り住みました。言葉や習慣の違いに戸惑いながらも、苦労を楽しみに変えていく決意を發表しました。現在、受験生のスバサナさんは、サロンで日本語サポーターの力を借りながら、勉学に励んでいます。将来の目標は、「人の役に立つ仕事に就くこと」です。



JLPT日本語能力試験2級に合格しました

2007年に国際結婚のため来日した中国出身の古田清子さんが日本語能力試験2級(N2)に合格しました。自宅での自習のほか、「週1回サロンでの日本語教室に通ったおかげ」と語る古田さん。次の目標は、1級(N1)合格です。

【白山市の外国人住民データ 一口メモ】(2024年7月末現在)

*外国人人口 40ヶ国1,929人(前年同月 42ヶ国 1,725人)

*外国人住民比率/日本人 1.71%(前年同月 1.53%)

*国籍上位3位 1.ベトナム(890人) 2.中国(245人) 3.フィリピン(188人)

○写真で見る主な部会事業（上半期）



5月26日（日）、吉野オートキャンプ場にて多国籍バーベキュー交流会を開催。8か国67人が参加し、それぞれの母国のBBQ料理を紹介しあいました。道中のバスの中では、部会員による白山市クイズでお勉強も！



（写真左）NPO法人おやこの広場あさがおさんとの連携事業、子育てパパ・ママ向け英会話交流会でニルコ国際交流員が出前講座（6月6日）
（写真右）外国人・日本人親子が交流するくれよんカフェ～縁日遊びを楽しもう（8月9日）



タイ料理教室の講師はサロンで日本語を勉強しているジェーンさんとアピラクさんです。グリーンカレー、エッグオムレツ、かぼちゃココナッツミルクの3品を作りました。（6月30日）



英語で発信！白山手取川ユネスコ世界ジオパーク勉強会を開催（6月28日）。受講生は、10月20日の国際交流まつりで、調べたことを英語で発表します。

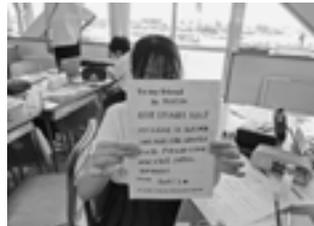


当協会の特別会員であるNPO法人YOU-I（山田和夫代表）よりたくさんのタイ米の寄付があり、多くの外国人住民の方に配布しました。ご寄付有り難うございました。

H.I.A. だより

親善友好都市グリーティングカード交換事業

親善友好都市交流の一環として、コロンビア市（アメリカ）、瀋陽市（中国）、ペンリス市（オーストラリア）、ラウンハイム市（ドイツ）、ポストン町（イギリス）の5都市の小学生と本市の小学生が手作りのカードを交換する事業です。今年は千代野小学校の5・6年生143名とピノキオクラブ・朝日ししくクラブの児童26名が参加し、海外の友だちに向けて「好きなスポーツは何ですか？」や「あなたのまちで有名なものはなんですか？」などのメッセージを英語で書きました。作成したカードは各都市に送られ、冬に生徒一人一人に返事が届く予定です。



▲国際交流員たちに聞きながら、英語のメッセージを書く児童たち。

▲折り紙でキャラクターを折ったり、相手の国の国旗を書いたり、喜んでもらえるよう一生懸命にカードを作りました。

第37回ジャパネット白山市プログラム

8月22日(木)～25日(日)

毎年恒例のジャパネットが開催され、今年は14の地域から16名の留学生が本市を訪れ、市内14家庭でホームステイをしました。

23日の白山市プログラムでは、白山ろく民俗資料館で山ろく地域の昔の生活について学んだり、白山比咩神社や獅子吼高原で白山市の歴史や自然の魅力に触れたりしました。夕方は留学生とホストファミリーが一堂に会する交流パーティーが開催され、留学生による故郷の歌の披露や和太鼓チーム「隼」の太鼓演奏が会場を盛り上げました。短い期間でしたが、互いに交流を深めました。



▲民族衣装を披露する留学生。浴衣のホストファミリーも会場を彩ってくれました。

▶対面式ではどの留学生もホストファミリーとすぐに打ち解けていました。



◀白山ろく民俗資料館で草木染体験をする留学生

英国ポストン町の友人を訪ねて～ポストン町訪問寄稿文～

約20年前にポストン町訪問団を受け入れた濱上久益さん・智子さんご夫妻（美川町）が、今年6月にポストン町を訪問し、交流のあったアイサックご夫妻と再会を果たしました。その様子を記したレポートをご紹介します。

今回訪問させていただいたアイサックさんとの出会いは2002年5月、当時の美川町とポストン町の姉妹都市提携調印訪問団の一員として我が家にホームステイされたことがきっかけでした。

それから22年の時が過ぎた今年、私たちはイギリス旅行をすることになり今度は私たちがアイサックさんを訪ねることにしました。

当時は娘が通訳を務めてくれましたが今回は私たち夫婦だけの訪問。英語が話せない私たちだけでアイサックさんのもとに無事に辿り着けるかとても不安でしたが、国際交流室の皆さんに相談に乗って頂き、少しトラブルもありましたが無事にアイサックご夫妻にお会いすることが出来ました。

ご夫妻の優しさに包まれながら3時間ほどの間、丹精込めた庭園を拝見したり一緒にランチを食べたりと、スマホ翻訳を使いながらのぎこちない会話にもどかしさを感じましたが、それも含めてアイサックご夫妻との素晴らしい思い出を作ることが出来ました。



▲▶アイサックご夫妻のご自宅で友好を深める久益さん(写真上・中央)と智子さん(写真右・右端)

H.I.A.からのお知らせ

バドミントン交流会

毎年大人気のバドミントン交流会を開催します!外国人も日本人も、いっしょにバドミントンをして楽しく交流しましょう!

日時: 11月17日(日) 13:00~15:00

会場: 松任コミュニティセンター軽体育室

定員: 32名

参加費: 無料

申込期間: 10月27日(日)

~11月10日(日)



Let's enjoy! 「えいごでクリスマス」

ALT・EIの先生たちと、簡単な英語を使ってクリスマスのゲームやスポーツ・クラフトで遊びましょう!

日時: 12月8日(日)

13:00~17:00

講師: 市ALT・EI、市国際交流員

会場: 松任コミュニティセンター

定員: 市内の小学4年~6年生
50名(申込順)

参加費: 500円

申込期間: 11月13日(水)~11月30日(土)



白山市多文化共生デー



「防災」をテーマに、講演会とワークショップを開催します。ぜひご参加ください!

●講演会「日本人も外国人もみんなで防災について考えよう!」

日時: 11月30日(土) 13:30~15:00

講師: 田村太郎氏((一財)ダイバーシティ研究所代表理事)

★外国人ミニスピーチ大会同時開催!

定員: 300名(要申込・先着順)

●「はくさん多文化防災ワークショップ」

日時: 11月30日(土) 15:30~17:00

内容: グループトーク、避難所体験等

定員: 50名(要申込・先着順)

※場所はいずれも松任学習センタープララ

※申込開始: 11月1日(金)

イベント情報&お知らせ配信中!

サロンの公式LINE、またE-mail会員にご登録いただくと、楽しいイベントのご案内や協会からのお知らせが届きます。ぜひご登録ください!



【LINE公式アカウント登録方法】

①右の二次元バーコードを読み取り、「追加」ボタンを押してください。

②「友だち追加」の「ID検索」より、@805wfindyと入力してください。



【メール会員登録方法】

サロンメールアドレス misalon@asagaotv.ne.jp へ、ご住所、お名前の明記と「E-mail登録希望」と書いて、送信ください。

今後の協会事業(予定)

●国際交流員による英会話講座

国際交流員のニコルさんが市民向けの英会話講座を行います。これから英会話を初めたい方、ニコルさんと話してみたい方は、ぜひご参加ください!

日時: 令和7年1月~3月(全8回予定)

平日の夜(19:00~20:00)開催

内容: 初級・中級英会話クラス

定員: 各20名(先着順)

場所: 国際交流サロン201研修室



●部会新年交流会

部会員、学習者との交流会を開催します。

日時: 令和7年1月中旬



●国際理解講座「韓国編」

国際理解部会副部長 ソ ジュンホさんが韓国と日本の家族・家文化の違いについて紹介します。

日時: 令和7年2月中旬

\\ 詳細はサロンの公式LINEでお知らせします! /

募集の申込み・問い合わせ

国際交流サロン Tel 076-274-3371

E-mail misalon@asagaotv.ne.jp まで

編集後記

今年の夏もとても暑く、海外から来市した皆さんの体調を心配しながらの受入れでした。ジャパントで来市した中南米出身の留学生たちは、母国よりも日本の方が暑い!とおっしゃっていました。そのような中でも、ホストファミリーたちとたくさん楽しい思い出を作り、最後は笑顔で再会を誓う姿に、暑さに負けず良い交流が出来たのだと大変嬉しく思いました。(A)

発行 ■白山市国際交流協会(Hakusan International Association)
事務局/白山市役所観光文化スポーツ部国際交流室
TEL 076-274-9520 FAX 076-274-9546
E-mail: toshikouryu@city.hakusan.lg.jp
白山市国際交流サロン
TEL・FAX076-274-3371 E-mail: misalon@asagaotv.ne.jp